



さくっと！ADPassChanger 操作マニュアル

開 発 会 社	シースリーインデックス株式会社
最終更新日	2016 年 11 月 1 日

目次

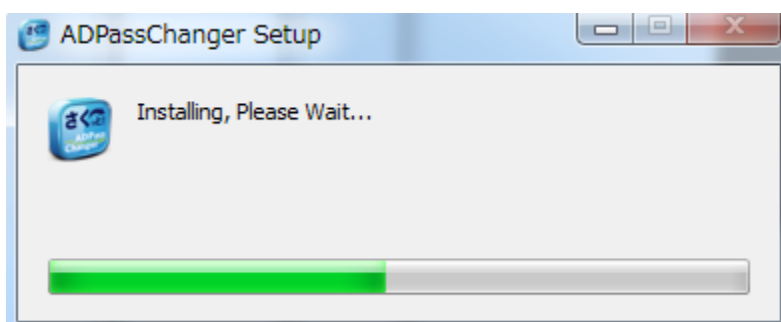
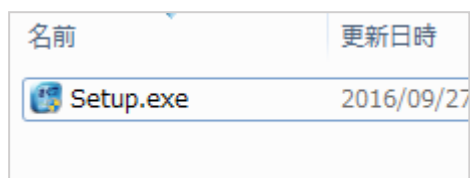
1.インストール後の起動設定.....	3
1.1 起動設定	3
1.2 SSL の設置	4
2.設定ツールについて	5
2.1 サーバ管理画面	5
2.2 設定画面	6
2.3 利用者管理画面	10
2.4 アプリ情報画面	11
3.パスワード再申請サイトについて.....	12
3-1 パスワード申請画面	12
3-2 再発行申請完了画面	13
3-3 パスコード入力画面	14
3-4 パスワード発行画面	14
4.管理者サイトについて	15
4-1 ログイン画面	15
4-2 社員検索画面	16
4-3 履歴一覧画面	17
5.アプリケーションの自動実行について	18
5-1 自動実行登録	18
5-2 自動実行解除	18
6. Q&A	19

1. インストール後の起動設定

アプリケーション起動までの手順を解説します。

1.1 起動設定

- ① Setup.exe アイコンをクリックして、アプリケーションをインストールしてください。
- ② デスクトップにショートカットが作成され、タスクトレイにはアプリアイコンが表示されます。
- ③ 設定ツールが起動しますが、一旦終了させます。
タスクトレイのアイコンを右クリックし、こちらも同様に終了させてください。
- ④ インストール時に自動生成された下記フォルダ内に SSL を設置します。(次ページ参照)
C:\ProgramData\c3index\ADPassChanger\ssl



設定ツール



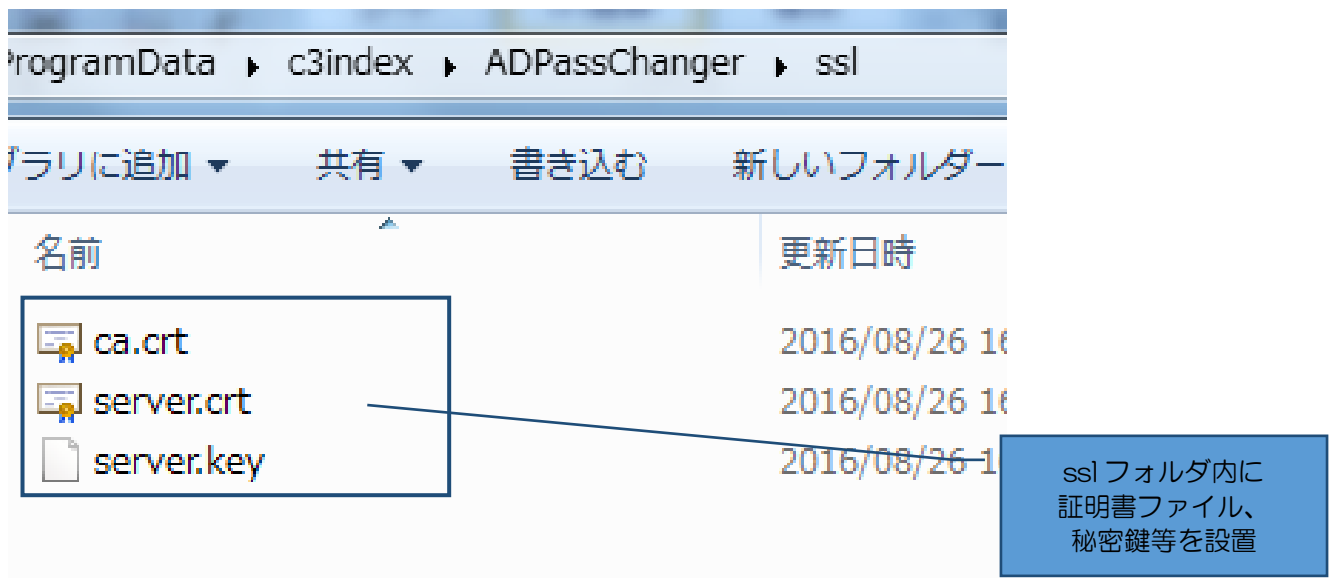
1.2 SSL の設置

SSL 導入にあたり、以下のファイルが必要となります。

- 認証局の証明書ファイル：ca.crt
- サーバ証明書ファイル：server.crt
- サーバ秘密鍵：server.key

下記のフォルダに上記の SSL 関連ファイルを設置します。

C:\ProgramData\c3index\ADPassChanger\ssl

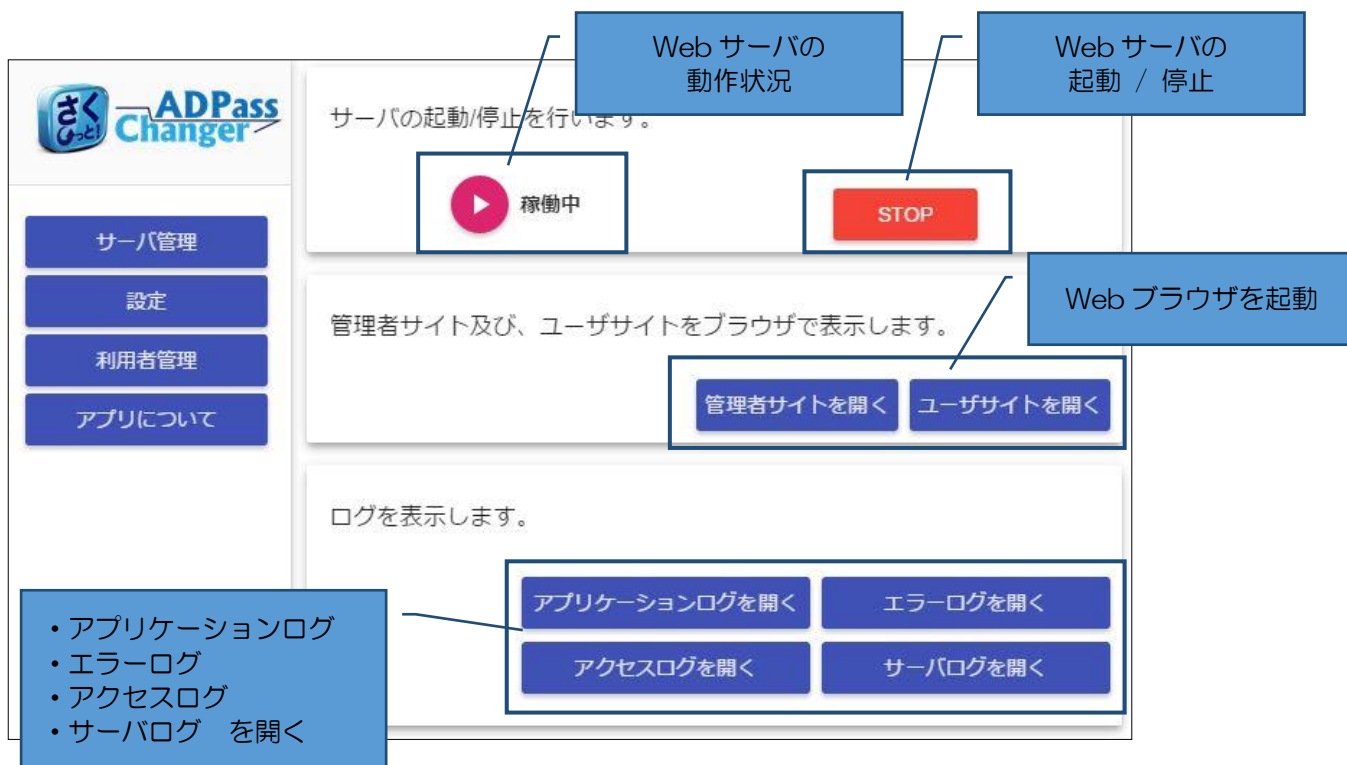


2. 設定ツールについて

本アプリを起動すると、設定ツールが表示されます。
設定ツールは、以下の4つの画面から構成されます。

2.1 サーバ管理画面

管理者用サイト（Admin site）、ユーザー用パスワード再申請サイト（WebApp）の起動・停止が行えます。



The screenshot shows the '管理者ログイン' (Admin Login) page. It has a header with the ADPassChanger logo and the text 'さくっと！ADPassChanger 管理者サイト'. Below the header is a login form with the following fields:

- ログインアカウント** (Login Account): Labeled '必須です' (Required). Instruction: 'メールアドレスの@より左側を入力してください' (Enter the part to the left of the @ in the email address).
- パスワード** (Password): Labeled '必須です' (Required). Instruction: 'パスワードを入力してください' (Enter the password).
- A blue 'ログイン' (Login) button.

管理者サイト

The screenshot shows the 'パスワード再発行' (Password Reset) page. It has a header with the ADPassChanger logo and the text 'さくっと！ADPassChanger 管理者サイト'. Below the header is a form with the following fields:

- Language selector: '日本語 / English'.
- Information: 'Windowsのアカウントパスワードをリセットする場合は下記から申請を行ってください。' (If you want to reset your Windows account password, please apply from below).
- ログインアカウント** (Login Account): Labeled '必須です' (Required). Instruction: 'メールアドレスの@より左側を入力してください' (Enter the part to the left of the @ in the email address).
- 障害発生時の電話番号下4桁 (telephoneNumber the last 4 digits)**: Labeled '必須です' (Required). Instruction: '該当の番号を入力してください' (Enter the corresponding number).
- A blue 'パスワード再発行' (Reset Password) button.

パスワード再申請サイト

2.2 設定画面

本アプリと連動するLDAP URL、パスワード再申請時の秘密の番号の設定や管理者サイトのログイン認証設定を行います。

サーバの設定画面

入力欄のプレースホルダー（薄字）は入力例です。適切な項目を入力してください。

LDAP の設定画面

① ～ ④
LDAP プロパティ画面（次ページ）を参照ください。

LDAP プロパティ 画面

The screenshot shows the 'LDAP プロパティ' (LDAP Properties) dialog box for 'Kitagawa Hiroki'. The 'Security' tab is selected, showing a list of groups. The 'distinguishedName' attribute is highlighted in the 'Properties' list. A callout box explains that the 'Search Group' is used for searching groups. Another callout box shows the 'distinguishedName' attribute being edited in the 'Text Attribute Editor' dialog box, with the value 'CN=Kitagawa Hiroki,OU=第一ソリューション部,DC=testdom,DC=local' entered.

① Search Group に利用

※Search Group は直接属しているグループのみ検索対象となります。
※未入力の場合、全てのグループが検索対象となります。

② mailEntry に利用

③ LDAP DN に利用

④ Admin DN に利用

プロキシの設定画面

The screenshot shows the 'Proxy' settings dialog box. The 'Proxy' tab is selected, and the 'Proxy Settings' section is visible. The 'Host Name' and 'Port Number' fields are highlighted. A callout box explains that the proxy server settings should be enabled and the host name and port number should be entered.

プロキシの設定を有効にする

ホスト名 *

ポート番号 *

プロキシサーバを使用する場合は、「プロキシの設定を有効にする」を有効にして、プロキシサーバのホスト名とポート番号を入力してください。

SMTP の設定画面

サーバ LDAP プロキシ **SMTP** その他

SMTP

ホスト名*
xxx.xxx.co.jp

ポート番号*
587

送信者メールアドレス*
xxxxx@xxx.co.jp

パスワード*

SMTP サーバのホスト名を
入力してください

SMTP サーバのポート番号を
入力してください

パスワード再発行通知を
送信するメールアドレスを
入力してください

SMTP サーバに登録されて
いる送信者メールアドレス
のパスワードを入力してく
ださい

その他の設定画面

サーバ LDAP プロキシ SMTP **その他**

その他

社員のみ分かる秘密の番号
1234

検証番号の説明
障害発生時の電話番号下4桁

管理者サイト認証 ユーザ名

管理者サイト認証 パスワード

ユーザがパスワードを再発行
する際に入力する秘密の番号
を入力してください

ユーザサイトに表示する
「秘密の番号」の説明を
入力してください。

管理者サイトの認証用ユーザ名
を入力してください

管理者サイトの認証用パスワー
ドを入力してください

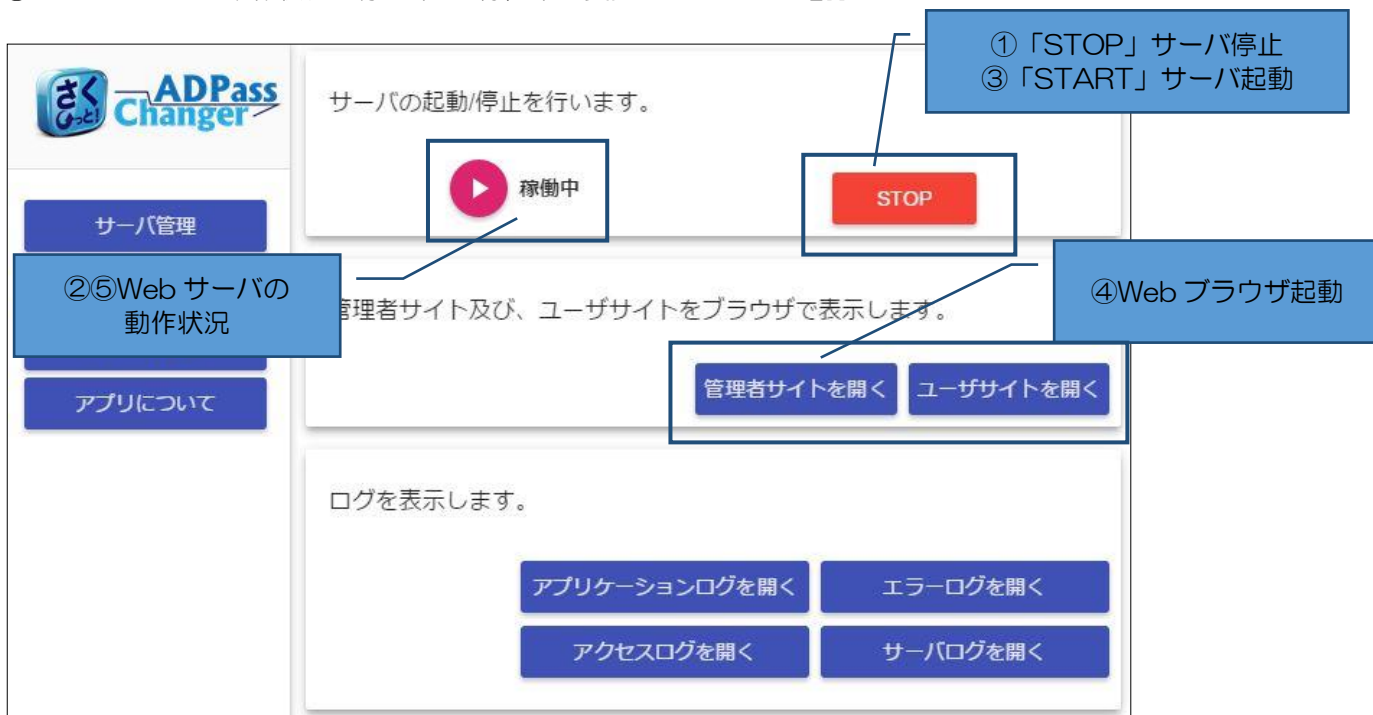
設定の保存について

各項目設定後「設定を保存する」ボタンの押下で、設定が保存されます。



設定画面で保存した設定内容をサイトに反映するには、サーバ管理画面で一旦サーバを停止してください。

- ① 「STOP」ボタン押下で、サーバを停止
- ② Web サーバの動作状況が稼働中⇒ 停止中に変更しているのを確認
- ③ 「START」ボタン押下で、サーバを再起動
- ④ 「管理者サイトを開く」または「ユーザサイトを開く」ボタン押下で、Web ブラウザを起動
- ⑤ Web サーバの動作状況が停止中⇒ 稼働中に変更しているのを確認



2.3 利用者管理画面

本アプリを使用するユーザの登録及び一覧確認を行います。

パスワードの再発行を行うことができるユーザは、この利用者一覧に登録されている人のみ可能になります。

The screenshot shows the 'User Management' interface. It includes a registration section at the top, a CSV import section, and a user list section. Annotations in blue boxes provide instructions for each part of the interface.

Registration Section: A form with a label '利用者の登録を行います。' and a text input field 'ログインアカウント名' with a placeholder 'ログインアカウント名を入力してください'. A '登録' button is next to it. Annotation: '利用者のログインアカウント名を入力してください'.

CSV Import Section: A label 'CSVファイルから利用者情報を一括でインポートします。' is above a 'ファイルを選択' button and a text field showing 'dummy_50.csv'. An 'インポート' button is to the right. Annotation: 'CSV形式の利用者一覧を一括してインポートすることができます。インポートするためにはCSV形式のファイルを選択してください。 (なお、既存の利用者一覧に対して上書きを行うため、上書き前の利用者情報は引き継がれません。)'.

User List Section: A label '利用者一覧(現在の利用者数: 34人)' is above a table. The table has a header 'アカウント名' and a list of users with checkboxes. Above the table are buttons 'チェックした利用者を削除する' and 'エクスポート'. Annotations: 'チェックしたアカウント名を利用者から除外します。' points to the 'チェックした利用者を削除する' button; '現在の利用者一覧をCSV形式で保存します。' points to the 'エクスポート' button; '現在の利用者一覧を表示します。' points to the user list table.

アカウント名
<input type="checkbox"/> miyajima_hiromi
<input type="checkbox"/> fukui_nanase
<input type="checkbox"/> shikatebukuro_sora
<input type="checkbox"/> yamamoto_atsushi
<input type="checkbox"/> kawahara_ryou
<input type="checkbox"/> kotani_katsuhisa
<input type="checkbox"/> inagaki_hiro
<input type="checkbox"/> shimadu_yuuta

2.4 アプリ情報画面

本アプリのバージョンやマニュアル、開発会社について表示します。

The screenshot shows the 'ADPassChanger' application interface. On the left is a sidebar with four blue buttons: 'サーバ管理', '設定', '利用者管理', and 'アプリについて'. The main content area is divided into three sections: 'バージョン情報', '使い方', and '開発会社'. Each section has a callout box explaining its content.

バージョン情報
バージョン: 1.0 (2016年11月1日)
本アプリのバージョン番号です。

使い方
マニュアルを開く
PDF 形式のマニュアルを別ウィンドウで表示します。

開発会社
シースリインデックス株式会社
Copyright(c) 2016 C3INDEX All Rights Reserved.
製品URL:<http://www.c3index.co.jp/lp/adpasschanger/>
本アプリの開発会社について表示しています。
製品について知りたい場合は、製品URL を開いてください。

3. パスワード再申請サイトについて

パスワード再申請から新規パスワードの発行までの手順を解説します。

3-1 パスワード申請画面

ログインアカウント、秘密の番号（画像の場合、障害発生時の電話番号下 4 桁の箇所）欄を入力すると、「パスワード再発行」ボタンを押下することができるようになります。

The diagram illustrates the password reset process flow. It shows three stages of the ADPassChanger interface:

- Initial State:** The form is empty. The title is "さくっと！ADPassChanger" with a language selector "日本語 / English". The instruction says: "Windowsのアカウントパスワードをリセットする場合は下記から申請を行ってください。" (If you want to reset the Windows account password, please apply from the following).
- Input State:** The "ログインアカウント" (Login Account) field contains "h-kitagawa" and the "障害発生時の電話番号下4桁" (Last 4 digits of the phone number during the incident) field contains "1234". The "パスワード再発行" (Reset Password) button is visible.
- Error State:** An error message is displayed: "【エラー】ご利用できないアカウントです。" (Error: Account cannot be used). The form fields remain the same, but the button is disabled.

A blue arrow indicates the flow from the initial state to the input state, and a red circle highlights the error state.

入力エラーの場合、警告が表示されます。

日本語 / [English](#)

Please request from the following if you want to reset the password for the Windows account.

Login Account *Required

Please enter a Login Account.

二か国語対応について

パスワード再申請サイトは、日本語と英語の二か国語に対応しています。デフォルトは日本語です。英語版をご利用の際は、画面右上のリンク「English」を押下してください。

3-2 再発行申請完了画面

パスワードの再申請が完了すると、「メールを送信」したというメッセージが表示されます。ユーザーのメールアドレス宛に届いた案内に従って、速やかにパスワードの再発行手続きを行ってください。

さくっと！ADPassChanger

日本語 / English

WindowsID:h-kitagawa 様のパスワードの再発行を行います。メールに記載されているパスコードを入力して再発行ボタンを押してください。

パスコード *必須です

パスコードを入力してください

パスワード発行

メール

件名 パスワード再発行申請 19:08

宛先 (自分)☆

パスワードの再発行申請がされました。下記のURLにアクセスし、4946を入力して、新しいパスワードを取得してください。なお、URLとパスは5分間のみ有効となります。<https://localhost:443/webapp/#!/password/reset/b205d9d834f87022a3f378681d58d2cb>

パスコード

パスワード再発行 URL

404

File Not Found

一時 URL とパスコードは 5 分間有効

メールに記載された一時 URL を押下すると、次頁で紹介する「3-3.パスコード入力画面」に遷移します。しかしメール発行後 5 分間を過ぎてしまった場合や、間違った URL へ遷移すると、左図のような 404 ページが表示されます。その場合は、「3-1 パスワード申請画面」より再申請を行ってください。

3-3 パスコード入力画面

メール発行後 5 分以内に正しい URL に遷移すると、パスコード入力画面が表示されます。
メールに記載されたパスコードを入力して「パスワード発行」ボタンを押下してください。



3-4 パスワード発行画面

新しいパスワードが発行されます。30 秒後には自動的に「3-1 パスワード申請画面」に遷移しますので、忘れずにメモ等をお取りください。

パスワードを発行しました。下記パスワードを忘れずに記録をお願い致します。30秒後にトップページに遷移します。

新しいパスワード

uA#5pt7

4. 管理者サイトについて

管理者サイトのログインから社員検索、ログイン履歴一覧の表示まで解説します。

4-1 ログイン画面

管理者サイトに遷移すると、ベーシック認証が行われます。

ベーシック認証通過後は管理者ログインの画面が表示されます

※P.6「設定画面」で設定したユーザー名とパスワードを入力します。

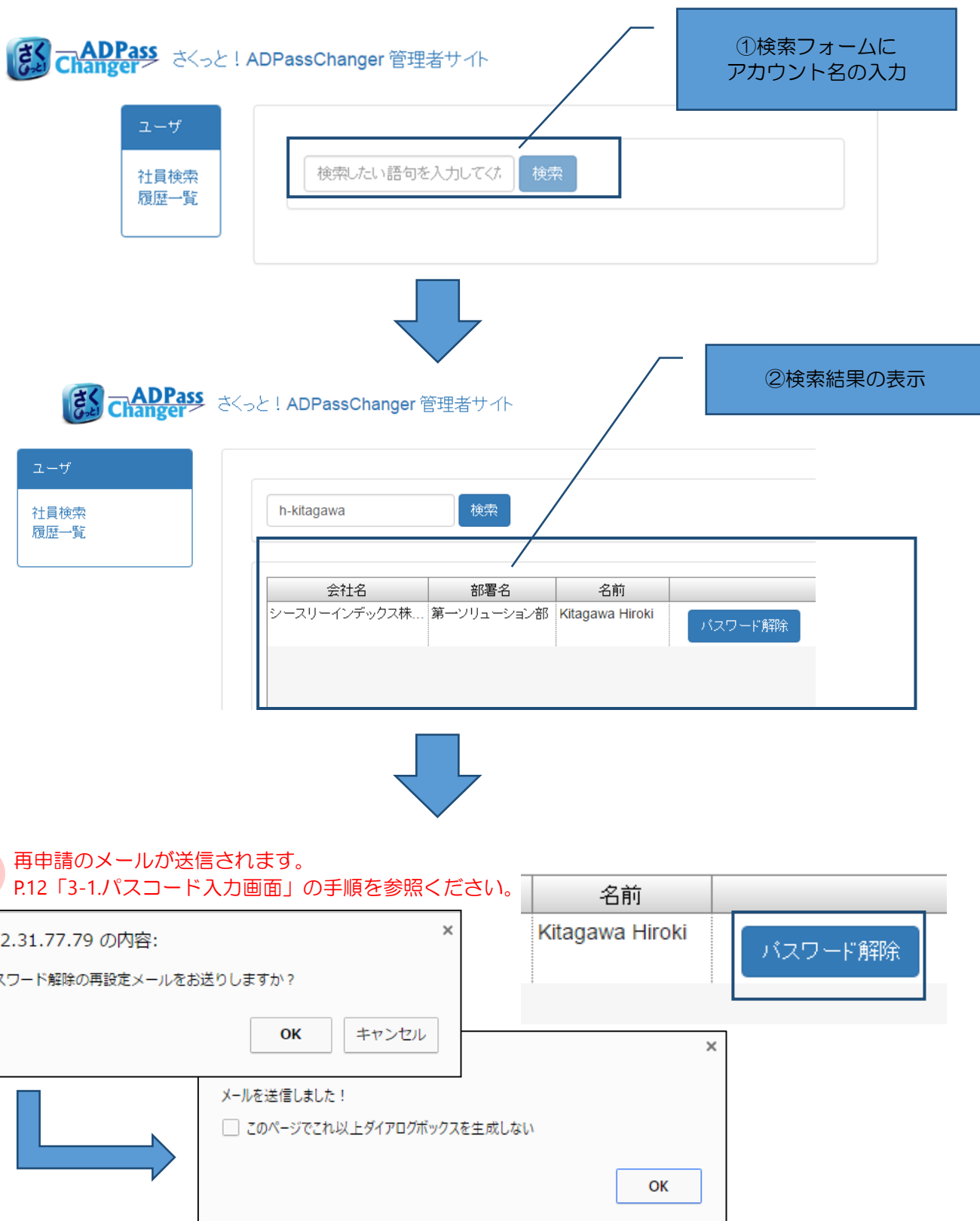
※Admin Group でユーザ設定されている場合のみ、ログインできます。

The screenshot shows the '管理者ログイン' (Administrator Login) page of ADPassChanger. The page has a header with the logo and title. Below the header, there are two input fields: 'ログインアカウント' (Login Account) and 'パスワード' (Password), both marked as required. A 'ログイン' (Login) button is at the bottom. A modal dialog box titled '認証が必要' (Authentication Required) is overlaid on the right, showing the URL 'https://172.17.0.20:3000' and asking for a username and password. The dialog has 'ログイン' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

The diagram illustrates the login process flow. It starts with a red circle and a blue arrow pointing down to the '管理者ログイン' page. The page shows the 'ログインアカウント' field with the value 'h-kitagawa' and the 'パスワード' field with dots. A blue callout box points to the 'ログイン' button, stating: 'フォームを入力すると、「ログイン」ボタンの押下が可能になります。' (After entering the form, you can press the 'Login' button). To the right, a grey 'X' icon indicates an error state. A blue callout box points to a red error message box that says: '【エラー】ログインに失敗しました。' (Error: Login failed). Below the error message, the 'ログインアカウント' field contains 'hh-kitagawa' and the 'パスワード' field contains dots. The 'ログイン' button is highlighted with a yellow border.

4-2 社員検索画面

- ① 検索フォームの入力欄にアカウント名を入力し、「検索」ボタンを押下してください。
- ② 検索フォームの下に検索結果が表示されます。
- ③ 検索結果で表示された名前欄右横「パスワード解除」ボタンを押下すると、管理者によるパスワード再申請ができます。

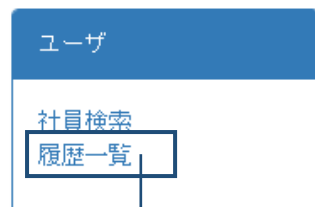


4-3 履歴一覧画面

左メニュー欄「履歴一覧」リンクをクリックすると、履歴一覧画面に遷移します。
パスワード再発行を利用した社員のデータを閲覧することができます。



さくっと！ADPassChanger 管理者サイト



「履歴一覧」
リンク

パスワード再発行を利用した社員の1か月以内のデータを最新順に表示しています。

会社名	部署名	名前	パスワード利用日時
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/27 18:20:15
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/27 18:16:22
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/27 18:07:04
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/27 18:04:55
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/26 18:40:23
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/26 18:13:44
シースリーインデックス...	第一ソリューション部	田中 太郎	2016/9/26 17:52:42

5. アプリケーションの自動実行について

アプリケーションの自動実行にあたっては、以下の手順を管理者権限で行ってください。

※管理者権限で実行は、ファイルを右クリックして[管理者として実行]で行うことができます。

5-1 自動実行登録

「Scheduler」フォルダの ADPassChanger 自動実行登録.bat ファイルを管理者権限で実行

5-2 自動実行解除

「Scheduler」フォルダの ADPassChanger 自動実行解除.bat ファイルを管理者権限で実行

自動実行のタイミングについて

自動実行は以下のタイミングを契機に実行されます。

- システム起動時
- ユーザログオン時

6. Q&A

Q1：次のようなエラーが表示されます。

[ERROR] error - User 認証失敗>Error: connect ETIMEDOUT [***.***.***.***:389]

A. 上記エラーが表示される場合は、LDAP URL を間違えている可能性があります。

Q2：管理者画面ログイン時に次のようなエラーが表示されます。

[ERROR] error - User 認証失敗:InvalidCredentialsError: (略)が表示される場合

A. InvalidCredentialsError というエラーが出力されている場合は、
下記のいずれかが誤って入力されている可能性があります。

- LDAP DN
- Admin Password

Q3：管理者画面ログイン時に次のようなエラーが表示されます。

[ERROR] error - User 認証失敗>Error: 許可されていないアカウントが表示される場合

A. 設定画面の Admin Group に設定したグループに属していないユーザで
ログインしている可能性があります。

Q4：次のようなエラーが表示されます。

[ERROR] error - bind 失敗>Error: InvalidCredentialsError: 80090308: LdapErr: DSID-0C0903C5, comment: AcceptSecurityContext error, data 52e, v2580

A. 上記エラーが表示される場合は、DN またはパスワードを間違えている可能性があります。

Q5：本アプリ「さくっと！ADPassChanger」を終了させるには？

A. タスクトレイに入っているアプリアイコンを右クリックで終了できます。

Q6：Internet Explorer で表示すると、うまく表示されません。

A. 本アプリ「さくっと！ADPassChanger」は IE8 以前のバージョンには対応していません。
IE9 以上で、表示されない場合は以下の手順を実施することで表示できます。

1. Internet Explorer の[ツール] から[互換表示設定]を開く
2. 開いた設定画面の下部にある[イントラネット サイトを互換表示で表示する]のチェックを外す
3. [互換表示設定]を閉じて、ブラウザを再起動する

Q7：空のログファイルが表示されます。

A. アクセスログの閲覧時、空のファイルが表示される場合があります。サイトへのアクセスがない状態でログを閲覧したため、何も表示されません。